



KAMO Junior High School NEWS

鴨志田中学校通信



鴨志田中学校
鴨中PTA

職員室より

「九仞の功を一簣に虧く」

副校長 高沢 忠弘

休校が解除され、今までで最も長かった2学期もあとわずかになりました。多くの制約がある中、学習や行事で出来ることを考えつつ、日常を取り戻す努力を積み重ねた盛りだくさんの時間でした。失われた時間を取り戻すように充実した日々であったと思います。先日、生徒のみなさんは期末試験を終え、自分の成果を確認しました。また、面談を通してこの半年を振り返り、気持ちを新たにしている所だと思えます。うまくいかないこともたくさんあったと思いますが、自分の頑張ってきたことを見つめてそれを次につなげるようにしましょう。また、自分では気付くことができない周りの人からの客観的な助言を素直に受け止めて次の自分に生かすことは、さらなる飛躍に必要なことです。残りわずかになった今年のうちに、学年のまとめとなる3学期に向けて、次の学年でどのような姿でありたいかを思い描きながら、今一度、新しい目標を立てるようにしてみましょう。特に3年生は、卒業式までの義務教育9年間のまとめの時間をどのように過ごしていくかを思いめぐらし、胸を張ってその日を迎えられるように準備をしてほしいと思います。

「九仞の功を一簣に虧く」という言葉は前に、お世話になった方に教わったものです。事が完成する直前の、最後の努力の大切さを言った成句です。【九仞】の「仞」は周の時代では八尺ほどのことです。九仞とはその九倍で、とても高いということ形容した言葉です。【簣】は土を入れて運ぶ竹の籠のことで、「モッコ」のことを言います。モッコ一杯の土を【一簣】と言います。九仞の山を造るにも、あと一盛りのところで止めてしまえば、山は完成しない。この言葉は、周の武王が、殷を滅ぼして新に周王朝を創めてから間もなく、各地から貢物が献上され珍奇なものに心を奪われてる時に、武王の弟が王を諫めたときの言葉だそうです。

嗚呼、夜勤めざる或る罔かれ。細行を矜まざれば、終に大徳を累わず。

山を為ること九仞、功一簣に虧く。

王たる者は、朝早くから夜遅くまで努力を続けなければいけない。わずかな行ないでも謹まないと、いつかは大きな徳を傷つけることになる。九仞の山を造るにも、あと一盛りのところで止めてしまえば山は完成しないということです。「細行を矜まざれば」の部分も心にとめておきたい一言です。また、『論語』には次のような言葉もあるようです。

「子曰く、譬えば山を為るが如し、未だ成らざること一簣なるも、止むは我止むなり。」

たとえば山を作ろうとする時、あと簣（モッコ）一杯の土で完成するのに、そこで止めてしまったなら、それは誰のせいでもなく、外ならぬ自分が止めてしまったのであるから、山は絶対に出来あがらない。胸に刺さる一言です。今度こそは山を最後まで積み上げたいと思う今日この頃です。命の大切さ、尊さについて改めて深く思いを寄せる年の終わりに、日夜献身的に力を尽くしておられる方々や、困難に見舞われている多くの方々がいることを心に留め、自分自身をしっかり見つめ直したいと思います。



PTA よいお知らせ

※3学期に美化委員会の生徒と一緒に「花の苗を植える会」を行う予定です。色とりどりの花壇にご期待ください。

※来年度委員選出依頼のお手紙を発行予定です。ご協力お願いいたします。

鴨志田中学校 PTA会長 高野澤明美



秋空のもと 体育大会が開催されました

11月5日に令和2年度体育大会が行われました。コロナ禍で体育大会の開催自体が危ぶまれましたが、3密にならないよう工夫を凝らし、例年とは違う秋開催、生徒のみの参加、平日半日開催という形で実施しました。『熱気で渦を巻き起こせ～Let's 鴨中 SOUL～』というスローガンのもと、各学年の熱い戦いが繰り広げられました。

ムカデ種目の代わりに行われた玉入れでは、各学年の体育大会実行委員が種目を考え、参加している生徒も観ている生徒も楽しめるものとなりました。前後半クラス半分ずつの人数で行われた大縄では、3年3組が前後半合わせて134回という大記録を出しました。

今年度初めての、クラス全体での活動となりましたが、今回の体育大会で培った団結や経験を今後にかけて活かしていってほしいと思います。



✿ 稲作実行委員会 収穫祭 ✿

新型コロナの影響で、今年は7月10日の除草から作業を開始しました。暑い夏も耐えて順調に生育し、10月29日に稲刈りをおこないました。講師の木村先生他 NPO の講師の方の指導のもと、実行委員も一生懸命に活動しました。

12月11日（金）に収穫祭を校内 TV 放送で行いました。その後各教室で農薬を全く使用しない自然農法により栽培した新米1合を、全員にお届けさせて頂きました。1年間、御理解・御協力ありがとうございました



📖 図書委員会による読み聞かせ 📖

11月26日～12月2日の期間に「はまっ子読書の日」のイベントとして各クラスで図書委員が読み聞かせを行いました。



普段は自分の好きな本を楽しむ朝読書の時間ですが、今回は図書委員が選んだ本を静かに聞きました。図書委員は選書の後、意欲的に練習を重ねました。当日は iPad を使用して絵本をテレビに映して、臨場感のある読み聞かせになりました。有名なお話でも読んだことがないものもあったので、楽しかったという感想も頂きました。真剣に聞いてくださった生徒のみなさん、ご協力ありがとうございました。